



第28号

2026年1月発行



医療法人財団 立川中央病院

介護老人保健施設

アルカディア

<https://www.arcadia-kaigo.com/>



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます！

ご家族の皆様には、日頃より当施設の運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。本年もご利用者様一人一人の思いに耳を傾け、安心して過ごして頂ける環境づくりに職員一同努めてまいります。

ご家族の皆様との連携を大切にしながら、より良いケアの提供を目指してまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



新年初回ではICTについてお話をさせて頂きたいと思います

皆様ICTはご存じでしょうか？



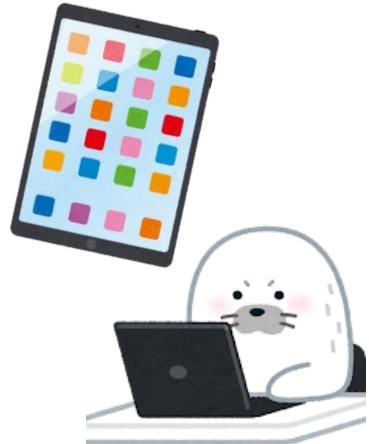
【Information and Communication Technology】の頭文字を取った略語で、和訳すると【情報通信技術】の事を指します。介護現場でのICTとは、パソコンやタブレット、専門システム等の情報通信技術を活用し、介護記録や情報共有を効率化する事を指します。



ICTを活用すると？

◎業務効率が上がる◎

- ・介護記録を紙→タブレット・PCにする事で記録時間が短縮
- ・音声入力やテンプレートで記録業務の効率化
- ・情報共有がリアルタイムででき、申し送りがスムーズになる



◎介護の質が向上する◎

- ・バイタル、食事、排泄、服薬状況などをデータで一元管理
- ・変化に早く気づけて、事故や体調悪化の予防に繋がる。
- ・多職種、看護、リハビリ、医師との連携がとりやすい

◎職員の働きやすさ向上◎

- ・夜勤時の見守りセンサーで巡回回数を減らせる



当施設では...

ご利用者様の安全確保と職員の効率向上を目的に**ICTベッド**
(見守り機能付きベッド)を導入しています



◎ICTベッドができること◎

- ・離床、起き上がりを検知し転倒リスクを早期に察知
- ・ご利用者様の状況に応じた適切なタイミングでの対応が可能
- ・夜間不要な巡回を減らし、静かな睡眠環境を確保



◎ご利用者様のメリット◎

- ・転倒事故の予防
- ・必要な時に見守られる安心感
- ・生活リズムを妨げないケア

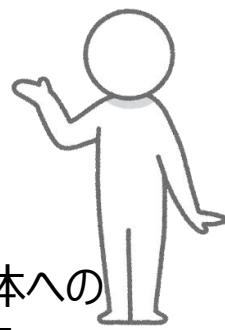
ICTベッドは機械任せのベッドではなく、職員の目と心配りを支える為の道具として活用し一人一人に寄り添ったケアを行っています。

◎見て、感じて、安心できる老健へ◎

当施設では、施設見学を随時受け付けております。

実際の雰囲気や職員とご利用者様の関り、ICTを活用した見守りケアの様子をご覧いただけます。

自動体交ベッド導入もしているのでご紹介



～褥瘡（床ずれ）予防の取り組み～

当施設では、長時間同じ姿勢で過ごされるご利用者様の身体への負担軽減と褥瘡予防を目的に自動体交ベッドを導入しています。

◎自動体外ベッドとは◎

一定の時間ごとにベッドがゆっくり動き自然な体位交換をするサポートするベッドです。ご利用者様の睡眠や安静を妨げにくい設計となっています。

◎ご利用者様のメリット◎

- ・長時間の同一姿勢を防ぎ、褥瘡予防につながる
- ・無理な体位交換を減らし、身体への負担を軽減
- ・安心して休める、穏やかな睡眠環境となっています。



当施設では、介護現場にICT(情報共有技術)を取り入れ、ケアの質向上と職員の業務効率化を進めています。

記録の電子化や情報共有の迅速化により、ご利用者様一人一人の応対を職員全体で把握しやすくなり、より適切なケアに繋げています。

ここまでご覧いただきありがとうございました。今回の内容以外にも、「介護・看護・医療・栄養・介護保険」などのお悩みがございましたら、お気軽にご相談ください。



042 (569) 3900 (代)



info@arcadiak



介護老人保健施設

東京都武藏村山市三ツ藤1981
アルカディア



<https://onl.sc/YPRSEu>



<https://onl.sc/m~WFFgc>



<https://onl.sc/NbwrxPm>

ホームページ <https://onl.sc/icQixTi>

◇施設見学をお受けしております。
ご興味のある方は左記の連絡先
までお問い合わせください。

◇ホームページでは施設内や行事
等の紹介もしております。

◇次回は5月発行予定です。
次回も、皆様へお役立ち情報等
をお伝えします。

誠に有難うございます。

近隣地域向け
「FIELD×フィールド」
を「」観頂き